

鏡石町立鏡石中学校  
学校だより 第38号

# 最善美

「最善を尽くせ」  
「美しくあれ」

令和5年2月6日(月) 発行責任者: 校長 津金光彦

## いよいよ県立高校前期選抜に向けてラストスパート!

私立高校の入試が終わり、先週までに、すべての私立高校で合格発表が行われました。私立高校を第一志望【専願】としている生徒は、4月からの進学先が決定しました。おめでとうございます。

併願受験をした生徒は、これから県立高校前期に向けて、いよいよラストスパートに入ります。合格を勝ち取るべく「**最善を尽くし**」てほしいです。

現在、学校では、前期選抜の出願を終えたところです(2月3日[金])。県立高等学校の前期選抜は、3月3日(金)、6日(月)、7日(火)に実施されます。あたたかい春は、すぐそこまで来ています! 顔晴れ3年生!!



## 令和4年度鏡石町教育委員会表彰式で18名の生徒が表彰されました!

町教育委員会では、毎年、鏡石町の教育、文化、体育等の振興に功績があった個人・団体の表彰を行っています。今年度も去る1月27日(金)に町公民館で表彰式が行われました。今年度、鏡石中で表彰を受けた生徒は以下のとおりです。

- ☆増子陽太(全国中学校陸上大会3000m優勝他)
- ☆村上正義(県中体連陸上大会800m2位)
- ☆灘山大遥(JFA第28回U-15フットサル選手権大会出場)
- ☆藤井史織(県中体連陸上大会1年100m3位)
- ☆小林柚嬉(県新人陸上大会2年女子100mH優勝)
- ☆吉成和佳南 ☆吉田楓 ☆木村美羽 ☆高野栞奈
- ☆小林恵 ☆小野塚璃茉 ☆橋本結花 ☆二瓶愛莉  
(県中体連ソフトテニス大会女子団体3位)
- ☆小林颯 ☆吾妻尚哉 ☆圓谷わたる ☆関根大斗
- ☆神能一陽(県新人陸上大会男子4×100mR優勝)



## 先輩から後輩へ引き継ぎたい伝統～「いじめ撲滅宣言」

生徒会が主導して行っている「いじめ撲滅宣言」。毎週、クラスの代表が「放送によるいじめ撲滅宣言」を声高らかに発表し、鏡中のいじめ防止に貢献しています。

以下に紹介するのは、先日、3学年のあるクラスの代表生徒が発表した宣言です。

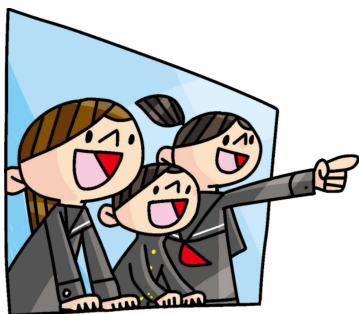
「いじめをする人は、幼稚な人です。」

みなさんは、いじめをしている人の心理について、考えたことはあるでしょうか。私は、「他人を自分より格下に見ることで、優越感に浸り、安心感を得ようとしている」のだと思います。

実際は、いじめをしている時点で、いじめている人は、いじめられている人より人間として「下」です。要するに、いじめをしている人は、自分の醜態(しゅうたい)をさらしているわけです。

心当たりがあった人、まわりの目を見てください。冷たい視線で見られていますよ。これ以上、醜態をさらさないよう、いじめをやめましょう(…いじめをしている人がいれば、の話ですが)。

大事なことなので、もう一度、言います。「いじめをする人は幼稚な人」です。



いじめをする人を「幼稚」と言い切り、醜態をさらしていると指摘する、この宣言に頼もしさと誇らしさを感じました。

いじめは、人権侵害であり、犯罪であり、人として許されないことです。それでも、いじめはなくなっていきません。だからこそ、鏡中生徒会が行っているこのような取組を続けていかねばならないのです。

3学年男子生徒が、全校生に向けて、宣言したこの文章は、これからの鏡中生徒会を担う、1・2年生へのメッセージとも受け取れます。

いじめを「撲滅する!!」という、この宣言・この取組を、1・2年生は、伝統として、しっかりと引き継いでいってほしいです。